

摂南大学 看護学研究科看護学専攻 修士課程
2022年度 入学試験問題<第3回>2022年2月19日

専門科目（分野名）	地域・療養支援看護学	受験番号	
-----------	------------	------	--

【No.】

-----切り取り線-----

【No.】

設問I 患者安全を向上させる上で、医療チーム活動のあり方と看護の役割について、自身の実践の具体例を挙げて論じなさい。

摂南大学 看護学研究科看護学専攻 修士課程
2022年度 入学試験問題<第3回>2022年2月19日

専門科目（分野名）	地域・療養支援看護学	受験番号	
-----------	------------	------	--

【No.】

-----切り取り線-----

【No.】

以下の設問Ⅱまたは設問Ⅲのうち、1問を選択し、解答しなさい。選択した問の（　）内に○印を付すこと

（　）設問Ⅱ

次の事例を読んで問い合わせに答えなさい。

Aさん、50歳の女性。3年前に筋萎縮性側索硬化症と診断され、その後自宅で療養していた。最初は右上肢のみ力の入れにくさがあったが、昨年からは左上肢と右下肢も力が入りにくくなってきた。最近では、室内を移動するだけで息が荒くなり、口唇が青紫色になる。また%肺活量(%VC)は45%であった。医師から、Aさんと夫に対して、呼吸筋麻痺に至る可能性があること、および人工呼吸器の装着を含めすべての対症療法について説明され、どの方法を選択するかが話し合われた。患者、家族、医師や看護師との数回にわたる検討の結果、非侵襲的間欠陽圧換気療法(NIPPV)のみを選択することとなった。

問1 Aさんの人工呼吸器装着に対する意思決定における倫理的課題をどのように考えるかを記述しなさい。

問2 問1で答えた以外で、Aさんの状態から必要な看護援助についてその根拠とともに記述しなさい。

摂南大学 看護学研究科看護学専攻 修士課程
2022年度 入学試験問題<第3回>2022年2月19日

専門科目（分野名）	地域・療養支援看護学	受験番号
-----------	------------	------

【No.】

-----切り取り線-----

【No.】

() 設問III

次の問い合わせに答えなさい。

現在、がん患者の増加、およびがん治療の進歩に伴い、化学療法を受けるストーマ造設者が増加している。

問1 化学療法がストーマのセルフケアにどのような影響を与えるか、具体例を挙げて述べなさい。

問2 問1で答えた影響に対して、必要な看護援助をその根拠とともに記述しなさい。